

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

佐藤繊維株式会社

寒河江市にある佐藤繊維株式会社取材しました！

_____この会社の経営にあたり、今大切にされている想いを教えてください。

佐藤繊維は、創業 94 年、羊を育てるところから糸作りを引き継いで、ものづくりをしている会社です。今、時代に合わせて日本の製造業がどんどん変わっていく中で、なかなか物を作るだけというのは難しい時代になってきています。物を作れるからこそできるビジネス、歴史を持ってものづくりをしてきたからできる、新しいものづくりとか新しいマーケットづくりというものを、私達じゃないとできないビジネス、ものづくりを大事にしていきたい。誰かが作ったものを追いかけるのではなくて、山形の寒河江というところで、ここだからできるビジネス、ここだから作れるものづくりというものを、いかに世界のマーケットとか日本のマーケットに合わせて進化させていくかということが凄く大事だと思っています。



ものづくりは大きく 3 つあると思うんですけども、1 つは「技術」で、「技術」というのは人ですね。もう 1 つは、「環境・設備」、あとは「情熱と夢」という思いがあるのですが、その 3 つを大事にしながらものづくりをしています。

_____御社の魅力とは？

私たち繊維業界や日本の製造業は、たくさんの流通と企業が入ってマーケットに届けるというケースが多いと思います。弊社の場合は、原料の買い付けからその原料を使って作る糸の開発で、これも今まで世界中がやってきた糸じゃないマーケットや、企画を自分達で考えてやっていくことによって、新しいお客さんに衝撃を与えることができます。お客さんも「佐藤繊維のものづくり」に興味を持って、世界中から集まるというようなところがあるので、そういう意味では、独自のマーケットを私たち皆で作っていくというところ

に最大の魅力があると思うんです。もちろんそういったものをやろうと思うと、たくさんのスキルや、ノウハウを身につけるために勉強が必要ですが、それを身につけていく時の自分の成長というのは、携わっている人間に関してみればものすごく感じることだと思うし、もちろんそういったものを身につけようと思うと、山形だけじゃなくて日本中・世界中回らなくてはいけなくなります。そうやっていろんな所に行って、いろんな自分のスキルを上げたい人はすごく楽しめると思いますし、夢を持てると思います。

_____御社ならではの魅力や、他社にはない強みは何でしょうか？

基本的に一貫生産しているところです。分業ですと自分が携わっているものづくりしかなかなかなかプロモーションできないと思いますが、当社においてはすべてのノウハウが全部社内にあるので、トータルとしてのプロモーションができます。このような形態は、私は繊維業界ではほとんどないと思います。前は、面白いデザインだとか、誰々のタレントさんが着ている服を作っているなどが、比較的话题になっていましたが、今はどちらかというと、どれだけすごい商品を作っているかをちゃんと伝えることができる、本当の意味での物のこだわりを発信することができるというのが、私たちのような一貫生産の強みだと思います。その辺においては世界的にも珍しい会社ですので、当社においてもブランディングのうえで、特徴として生かしていけるようにしていきたいです。

_____どんな瞬間にやりがいを感じますか？

それは働いていてたくさんあるのですが、やはり自分で新しいものを作って世界で発表したときに、世界の人たちがそれを評価してくれたりとか、感動してくれたりした時は、それはもう最高ですね。また、それを今度は販売して店頭で売れたとか、ずっと憧れていたブランドとビジネスができたとか、そういう意味では誰もまだやったことがないことに挑戦しているので、自分たちで歴史を作っているんです。その新しい歴史ができた時は、それは最高に満足です。



御社はどのような会社ですか？

佐藤繊維は、糸作りから製品まで一貫している珍しい会社です。大手アパレルの仕事も担当していますので、テキスタイルプログラマーとしての技術を存分に活かせる環境です。難しい工程や手間のかかる作業も面白いものを作るという姿勢を優先する文化が根付いていて、自分の力で成果を出す喜びを毎日感じられます。古い技術を大事にしつつ、新しい編み地や表現にも挑戦できる、温故知新の職場です。



どのような方々が働いていますか？

男女比およそ3：7で、女性が多い会社です。男性のニットテキスタイルプログラマーは、業界でも本当に希少価値が高く、裁量の大きいプロジェクトや専門性の高い工程でしっかりと存在感を発揮できます。男性も女性も研修や教育に積極的に参加でき、スキルアップの機会も豊富です。経験を積めば管理職や後輩育成など会社を支える役割を任されるチャンスがあります。

働きやすさについて教えてください

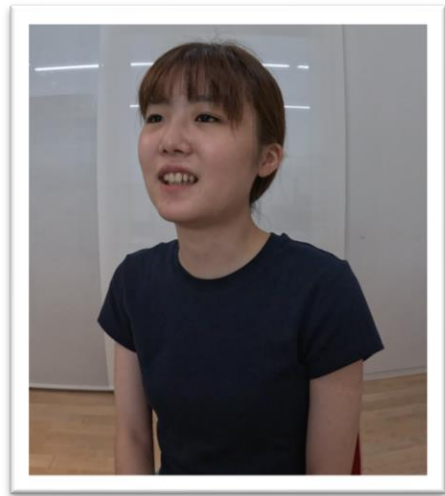
当社は結婚・出産・育児や介護などライフイベントについての対応も整っております。女性も長く活躍できる環境です。若手同士での仲も良く、チーム内でも自然に助け合いながら働けます。会社は一族経営の部分もありますけども、意見が通ったときの達成感は格別です。男女問わずに、会社に貢献できる実感を得やすい職場です。

長く働くことのメリットは何ですか？

この会社で働き続ける最大のメリットは、自分の技術やアイデアが直接成果として形になり、会社と一緒に成長していけること、経験を重ねるほど裁量や責任も増え、自分自身のキャリアとしては大きな価値を感じながら働ける会社です。

_____学生時代に取り組んだことは何ですか？

専門学校に通っていて、在学中にずっと学校主催のコンテストに応募していました。1年生の頃から自分の作品が賞に選ばれて、3年生の時には、自分が企画したブランドが賞を取ることができて、そこからものづくりの楽しさにハマっていきました。初めは、手編みのニットをしていましたが、企業に就職する時に、「やっぱり量産は機械だな」と思ったので、機械編みを勉強して、そこからもっと機械編みに特化したブランドを作ろうと思って、学生時代はそういうのも挑戦してきました。



_____なぜこの会社に入ろうと思いましたか？

ニットに出会った時から、布帛（ふはく）と違って自由度の高さと奥深さに夢中になりました。同じ糸でも、編み方や組み合わせで無限に表情が変わるので、その奥深さに触れるたびに、もっと知りたい・挑戦したいという気持ちが膨らんできました。その中で佐藤繊維を知って、国内では珍しい糸作りから一貫して担っていくものづくりに惹かれて、地方から世界へ発信しているスケール感も自分の想像を超えていて、ここでならきっと毎日が挑戦になると思って入社を決めました。

_____仕事のやりがいは？

今は、企画でブランドを担当しています。学生時代に編み機を学んでいるので、少し知識がある状態で会社に入社して、編み地や柄のことをやっています。自分が手がけた生地や編み地が服になって海外のブランドに使われることなど、ものづくりに夢中だった学生時代のドキドキが社会人になった今も毎日仕事の中で続いているところです。

_____これから挑戦していきたいことは？

今は入社2年目で、まだ先輩の後をついてやっている状態ですが、ゆくゆくは先輩も助けられるぐらいの、一人でもやっていけるぐらいの実力とスピード感を身につけていきたいなと思っています。



_____ありがとうございました！

【インタビュー山形大学学生の感想】

原料から仕入れるということで、「佐藤繊維のものづくり」に誇りを持って、独自のマーケットを作っている様子が伝わってきました。独自のマーケットを作るために、自分たちの強みや弱みを把握してノウハウを付けるその過程を楽しみながら、山形から自分達のことを世界に発信し続けようという、ものづくりへの熱い想いを聞かせていただきました。たくさん質問させていただきましたが、丁寧に熱く想いを教えていただきまして、ものづくりに一生懸命向き合っている様子が伝わってきました。

佐藤繊維株式会社 _____

- ・所在地 山形県寒河江市元町 1-19-1
- ・創業 昭和 7 年
- ・設立 昭和 29 年
- ・従業員数 245 名（2025 年 11 月）
- ・事業内容 紡績・ニット製造（ブランド）
M.&KYOKO Masaki Kyoko Masaki kyoko Homme FUGA FUGA
991 clothoir Bois de Boulogne Accessory yarn MASAKI
- ・URL <https://satoseni.com/>

※HP より抜粋
